

「ME-BY0サミット神奈川2026」運営支援業務委託 企画提案書審査基準

委員名

項目		評価項目	評価のポイント（審査の視点）	配点	極めて適切	十分適切	適切	ほぼ適切	ある程度適切	採点
1	業務遂行に当たっての基本的事項	業務遂行能力・業務実施体制	業務を効果的、効率的に遂行するための人員配置等の状況、業務遂行能力、実施体制を有している。仕様書の業務について確実に履行する能力がある。	10点	10～9	8～7	6～5	4～3	2～1	
		業務の専門性・関連業務の実績	募集要項5参加資格についての十分な実績や専門性、ノウハウを有している。	10点	10～9	8～7	6～5	4～3	2～1	
2	業務の内容に関する事項	未病やME-BY0サミットへの理解	県政や未病の取り組みに対して十分な理解があり、より高い普及効果が得られるシンポジウムの実現性が見込まれる。	10点	10～9	8～7	6～5	4～3	2～1	
		運営体制・スケジュール	スケジュールや人員配置、当日の運営体制が適切である。	10点	10～9	8～7	6～5	4～3	2～1	
		特殊サイト（県公式ホームページ）の提案内容	サミットの魅力を伝え、視聴意欲を高めるのに効果的な内容である。企画提案内容に独自性があり、新たな視点からの工夫がある。	15点	15～13	12～10	9～7	6～4	3～1	
		シンポジウム会場の提案内容	魅力的に見せる工夫がされており、会場参加者及びアーカイブ動画視聴者が見やすい会場となっている。企画提案内容に独自性があり、新たな視点からの工夫がある。	10点	10～9	8～7	6～5	4～3	2～1	
		制作物やダイジェスト動画の提案内容	環境に配慮した制作物や、ダイジェスト動画の制作について、発注者の意向に沿うよう、工夫して提案している。	10点	10～9	8～7	6～5	4～3	2～1	
3	経済性に関する事項	積算内容の妥当性	見積りが業務内容に見合っており、適正である。	10点	10～9	8～7	6～5	4～3	2～1	
		委託料上限額との比較 ※事務局が算定	委託料上限額に対し、経費の節減が図られている。	15点	(上限額の80～85%未満) 15	(上限額の85～90%未満) 12	(上限額の90～95%未満) 9	(上限額の95～99%未満) 6	(上限額の99%以上) 3	
得点				100点	合計					0点

※各審査員の合計得点が最も高い提案を採択します。

※同点の場合は、審査員の投票により決定します。

※著しく低い点数があった提案は合計得点及び順位に関わらず不採用となる場合があります。